

[ NAKANOTO TOWN TOURISM ASSOCIATION NEWS ]

# 中能登町観光協会だより

見て楽しみ・喜びを与える中能登町の  
団体活動

2023

第4号

令和5年5月発行

- ① 中能登町でどぶろく宣言
- ② どぶろくで地域を酔わせる
- ③ 能登二宮駅で手作りドレスを展示
- ④ 中能登民謡会 会員盛大に涙舞
- ⑤ 大空へ凧が舞い上がった！
- ⑥ 今年の初日の出は「みんなの笑顔」
- ⑦ どぶろく祭を学ぶ

碓石ヶ峰山頂：平成18年撮影

[[ 新しい価値を生む！ ]] 中能登町観光協会イベント情報

初開催 どぶろく&人繋ぐ発酵マルシェが大盛況！

1

# 中能登町でどぶろく宣言

■令和4年12月12日(月) / 道の駅織姫の里なかのと

中能登町のどぶろくを全国に発信するため、毎年12月12日をどぶろく宣言の日と定め、セレモニーを開催した。当日は、船木清崇会長がシーズン到来を告げる「どぶろく宣言」を声高らかに読み上げた。

中能登町のどぶろく生産者である農家レストランまるの織田好子さん



たけおまりこさん、北村友佳さんによるアートパフォーマンス



(春木)、太郎右衛門どぶろくの田中良夫さん(二宮)の2人から新酒のどぶろくの紹介のほか、プロジェクトアドバイザーの宇野文夫さんによるどぶろくと世界農業遺産との関連についての講話、画家のたけおまりこさん、ソウルサウンドライヤー奏者の北村友佳さんによるアートパフォーマンスが披露された。

また、どぶろくを使った商品開発の試食会も行われ、スイーツなどの加工品に訪れた方は舌鼓を打ちました。

2

# どぶろくで地域を酔わせる

■どぶろく地域おこし推進プロジェクト

## 7つの重点事業の成果

重点その① どぶろく生産者候補者に3名確保

重点その② どぶろくモデル地区(神社+生産者+お店)でどぶろくイベント開催予定

重点その③ 毎年12月12日をどぶろく宣言の日とする

重点その④ どぶろく関連イベント開催

●どぶろく講演会①(宇野文夫氏)  
..... 9月3日

●宣言セレモニー..... 12月12日

●特産品アワード..... 12月~1月

●乾杯酒プロジェクト..... 12月~3月中

●どぶろく講演会②(金沢工業大学尾関健二氏)..... 2月4日

●どぶろく&人繋ぐ発酵マルシェ..... 2月11日

●オンラインワークショップ..... 2月14日

重点その⑤ どぶろく提供店(千代寿司、



どぶろくと合う一品料理

割烹かめや、美来(里)の確保と独自のどぶろく会員制度を創設

重点その⑥ 美容効果を活かしたどぶろく関連商品開発と、どぶろくと合う一品料理の商品開発

重点その⑦ 全国どぶろく研究大会の誘致の調査実施

## どぶろくを活かした様々な関連商品を開発



どぶろくゼラート(能登ミルク)



どぶろくケーキとプリン(昭栄堂)



どぶろく仕立てのいかのみそ漬け、ふく味噌、えいひれ(香里庵)



金沢工業大学 尾関健二氏

## 特産品アワード大賞

ホームページで掲載中!

●写真部門●

どぶろく仕立て えいひれ



●レシピ部門●

どぶろく成分でトロける柔らかチャーシュー





3

### 能登二宮駅で手作りドレスを展示

▼ 崇神・遊の会

■ 「織物の町 中能登町」を発信／能登二宮駅

「織物の町・中能登町」を発信するため、崇神・遊の会で制作したドレスを展示する活動を毎年行い、電車の窓から見える色鮮やかなドレスが能登二宮駅の利用者の目を楽しませている。その他、中能登町産の布を活用したエコバックや携帯ポーチ、帽子などを製作し、中能登町ふるさと納税返礼品にも登録されている。



4

### 中能登民謡会 会員盛大に涙舞

▼ 中能登民謡会

■ 令和4年11月20日(日)／ラピア鹿島



中能登民謡会の会員は男性4名、女性12名の16名で、中能登民謡発表会など、民謡民舞の活動に励んでいる。

コロナ禍で中止になる年もあったが、日頃の練習成果を披露できることを、会員一同感謝の思いを込めながら、今後活動も続けていく。興味のある方は一緒に舞いませるか。



5

### 大空へ凧が舞い上がった!

▼ 鹿島 凧の会 ■ 令和4年11月27日(日)／レクトピアパーク

コロナ禍で越中大門祭り、

全国凧あげ能登大会は中止となったが、地元の方に大凧をご覧いただくため、レクトピアパークで「凧あげ大会」が開催され、大凧、小型凧が大空に高く舞い上がった。

なかでも、六角大凧は一際目立ち、道の駅織姫の里なかのとや町文化祭、天平の里でも展示された。



横1m44cm×縦1m72cmの六角大凧



6

### 今年の初日の出は「みんなの笑顔」

▼ 碓石ヶ峰を護る会

■ 令和5年1月1日(日)／碓石ヶ峰

毎年元旦に開催される「碓石ヶ峰初日の出を拝む集い」は今年で26回目を迎え、約30名の方が参加した。前日に積もった雪をかきわけて、頂上に登ったが雲がかかっており、残念ながら初日の出を拝むことはできなかった。

来場者に振る舞われた温かい雑煮が配られると皆さんの笑顔を見ることができた。毎年続けたい中能登町の行事の一つである。



## どぶろく祭を学ぶ

■令和4年10月14日(金)／岐阜県

どぶろくの先進地を巡るため、岐阜県白川八幡神社しらかわはちまんじんじやで開催されているどぶろく祭を見学した。コロナ禍の影響で大々的などぶろくの振舞はなく、盃やお守りを購入された方のみ、どぶろくが振る舞われたが、地域のどぶろくに対する愛着が根づいた祭りだと感じた。どぶろくで地域を盛り上げる住民の熱い思いが伝わってきた。

長良川の鵜飼では、6人の鵜匠がそれぞれ6槽の船に乗り、10～12羽の鵜を紐で操る光景を目の前で見学。その様子は1300年前の往時の原風景を彷彿とさせた。



どぶろく祭



ぎふ長良川の鵜飼

新しい価値  
を生む！

## 中能登町観光協会イベント情報



### 初開催 どぶろく&人繋ぐ発酵マルシェが大盛況！

■令和5年2月11日(土)／道の駅織姫の里なかのと

どぶろく地域おこし推進プロジェクトの一環として行われ、古くから能登に伝わる発酵食にちなんだ発酵マルシェを初めて開催。発酵食おうちごはんアドバイザー 原田亜希子さん(井田)による「発酵ドレッシング作りワークショップ」や商品開発した発酵焼きおにぎりの試食会、おり姫の宿くつろぎの女将 島喜久子さん(末坂)のお手製「薬膳みそ」の試食会、どぶろく新商品のスイーツ販売など盛大に行われた。また、中能登町観光大使のひとと一青妙さんも応援に駆け付け、一緒にイベントを盛り上げていただいた。

### 中能登町の 観光DX推進

中能登町の地域のDX(※)を推進するため、道の駅織姫の里なかのとでAIが搭載されたロボットによる観光案内の実証実験が行われた。登録してある中能登町の観光地を選ぶと、愛嬌ある声で丁寧に音声案内するロボットが来場者に人気であった。

※DXとは、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することを指し、デジタルトランスフォーメーションの略で、直訳すると「デジタル変革」という意味になります。既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすものとされています。

### 編集後記

初めて「発酵食」をキーワードにイベントを開催し、発酵に興味をもっていただいていることを実感しました。発酵食とは酢、醤油、味噌の調味料をはじめ、チーズ、ヨーグルト、甘酒など身近に使う食材で、栄養をスムーズに吸収させたり、免疫細胞を活性化させる機能があります。今後も発酵食で健康と美容をおすすめしていきたいです。(吉野)



自律走行型案内  
ロボットtemi

中能登町観光協会 Tel.0767-76-8000 (道の駅 織姫の里なかのと)

〒929-1721 石川県鹿島郡中能登町井田ぬ部10番地1  
ホームページ <https://nakanotokanko.com/>  
メール nakanotokankou2005@gmail.com

[中能登町観光協会ホームページ] →  
右の2次元バーコードを読み取ってください

中能登町観光協会

検索

